# 教育改革 安倍流再び

## 教科書検定・教育長…選挙公約へ

自民党の安倍晋三総裁直属の「教育再生実行本部」が23日、初会合を開いた。議論するのは6年前に安倍内閣が最重要課題にした教育改革。11月中にまとめる教育改革ビジョンを衆院選公約に盛り込み、政権に返り咲いた際に打ち出す政策の土台としたい考えだ。

初会合の冒頭、安倍氏は「民主党政権ができて、教育基本法の精神がまったく生かされていない」と訴えた。安倍内閣時代に「愛国心」を盛り込むなどの改正をした教育基本法を持ち出し、いまの教育行政への不満を漏らしたのだ。

安倍氏は首相就任直後に教育再生会議を立ち上げ、教員免許の更新制などを導入。だが、最終報告が出る前に首相を辞め、徳育の教科化といった多くの政策は実現していない。

安倍内閣で官房副長官を務め、今回の実行本部の本部長を務める下村博文氏は「教育基本法改正を除けば、当時安倍政権がやろうとしたことの多くがその後、頓挫した。今回取り上げるのはそのときのテーマだ」と意気込む。実行本部に設けられた五つの分科会＝表＝の多くは、6年前の問題意識に沿ったものだ。

この日の会合の議論は、「安倍カラー」に染まる。

安倍内閣の少子化相だった高市早苗氏は「基本法の理念が反映されていない教科書が平気で検定を通っている」と安倍氏に同調。教育再生会議の担当室長だった義家弘介氏は「不適格教員を教育現場でたらい回ししている」と指摘した。

ただ、自民党参院議員の一人は「そんなに『安倍カラー』を出さなくても、衆院選は十分勝てる」とクギを刺す。「安倍カラー」を前面に出しすぎるのはマイナスになる不安も出る。

こんな慎重論も、実行本部の熱気の前にかき消されがちだ。会合では稲田朋美氏が「戦後レジームの価値観の転換をこの本部で図ってほしい」と期待感を示した。約1時間の議論をずっと席で聞いていた安倍氏は、こう述べて会合を締めくくった。

「この本部は画期的に教育を変

生実行本部」の初会
さつする自民党の安
裁＝23日午前、東京
本部、疋田多揚撮影

「教育再生実行本部」の分科会（敬称略）

| （座長） | 扱うテーマ |
|---|---|
| 遠藤利明） | 飛び級や6・3・3・4制、教員養成制度の見直し |
| 頑対策（馳浩） | 教育委員会と学校の責任の明確化。いじめと犯罪の線引き |
| 室・採択改（松野博一） | 検定基準の見直し。改正教育基本法の趣旨に沿っているか |
| の強化（谷えり子） | 秋入学の検討、受験英語改革 |
| 会制度改革（義家弘介） | 首長が任命する常勤の教育長の権限強化 |

# 臨時国会での補正予算案提出

## 官房長官「想定せず」

藤村修官房長官は23日の記者会見で、経済対策を盛り込んだ補正予算について「秋の臨時国会に出すことは全く想定されていない」と述べ、現段階では補正予算案提出を検討していないことを明らかにした。

自公両党は、年内の衆院解散を約束しない野田佳彦首相に反発し、財源を裏付ける特例公債法案への協力姿勢を示しておらず、補正予算を編成できないのが現状だ。このため、野田内閣は、新たな経済対策として今年度予算の予備費から数千億円の拠出を26日にも閣議決定する方針だ。

一方、岡田克也副総理は23日の会見で「経済状況も大変厳しいので野党に協力いただいて補正予算なり、必要な対策はやっていく」と述べ、野党側が協力姿勢を示せば、補正予算案を臨時国会に出すこともありうるとの考えを示唆した。

告。民自公3党首による再会談を求める自民党の浜田靖一国対委員長に、民主党の山井和則国対委員長は「応じられない」とにべもなかった。

一方、自公両党には3党の政調会長会談も打診。24日にも開かれる見通しで、民主党は首相が党首会談で提案した特例公債法案や社会保障改革を協議する「国民会議」の立ち上げへの協力を求める考えだ。

民主党の細野豪志政調会長は23日の会見で「自公は国民の生活に迷惑をかけることはやらないはず。必ず一致点は見いだせる」と訴えた。

## 「閣僚の資格なし」

### 石井一氏、前原発言を批判

「衆院解散は総理大臣の侵すべからざる権限だ。それを閣内にある人間が軽々に言っていいのか。閣僚の資格はない」――。民主党の石井一副代表は23日、記者団に対して語気を強めながら、年内の衆院解散もありうるとの発言を繰り返す前原誠司国家戦略相を批判した。

石井氏は、解散時期への言及は「（前原氏が）触れられないデリケートな政治問題だ」と指摘。これに先立って藤村修官房長官と会談した際にも「看過できない。十分注意するべきだ」と直訴し、藤村氏も「その通りです。直接総理におっしゃって下さい」と応じたという。

（斉藤太郎）

■生活の公認内定53人に

「国民の生活が第一」（小沢一郎代表）は23日、次期衆院選の2次公認を内定した。選挙区は未定。内定者は9月に発表した1次公認と合わせ計53人となった。参院選でも1人を内定した。渡辺義彦氏は新党きづなの現職衆院議員。新たな内定者は次の通り。（敬称略）

【衆院選】相原史乃(38)▽井桁亮(43)▽内山航(31)▽笠原多見子(47)▽河上みつえ(41)▽小池陸志(48)▽小谷孝(39)▽小林司(30)▽白石純子(50)▽末次精一(49)▽杉村康之(43)▽高松和夫(70)▽都築譲(62)▽友近聡朗(37)▽中田兵衛(45)▽中村哲治(41)▽橋本久美(43)▽姫井由美子(53)▽日吉雄太(44)▽松浦武志(49)▽三浦茂樹(43)▽三橋真記(35)▽横田匡人(47)▽渡辺義彦(56)

【参院選】はたともこ(46)

■合流3氏、くら替えへ

日本維新の会の松井一郎幹事長は23日、みんなの党から日本維新に合流した上野宏史、小熊慎司、桜内文城各参院議員を次期衆院選にくら替えさせて擁立する方針を報道陣に明らかにした。3氏は比例代表選出。くら替えすればみんなの党で3人分が繰り上げ当選となり、議席を返上できる。

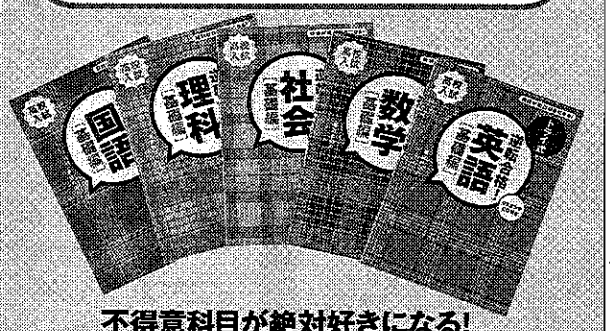
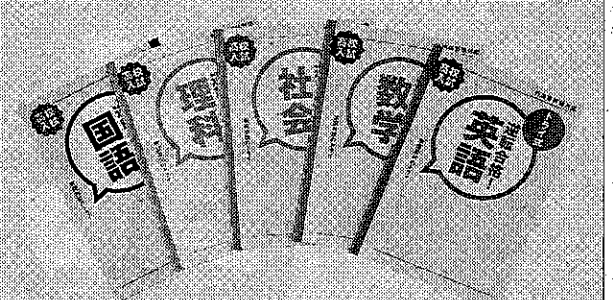
みんなの党は3氏の会派離脱を認めず、両党間で協議を続けている。松井氏は、3氏が地盤のある地域の小選挙区から立候補することを容認する意向も示した。

■被災地7千億円を要望

復興庁は23日、東日本大震災の復興交付金の4回目の申請が岩手、宮城、福島の3県を含む7県73市町村からあり、計722億円に上ったと発表した。2012、13年度の自治体の事業計画を反映し、住宅再建に必要な防災集団移転促進や水産業支援の事業が多く、申請額は最多だった。

外務省人事（23日付）イラン大使（大臣官房）羽田浩二▽バハマ大使兼務（ジャマイカ兼ベリーズ大使）高瀬康夫

（24日付）イラク復興支援等調整担当大使兼務（経済外交担当大使）横田淳


式 逆転合格!』シリーズ
査!!
場!
UP!
ズ!
基礎固めの3年生、先取り1～2年生にも最適
苦手克服の［基礎編］

不得意科目が絶対好きになる!
●B5判ソフト／定価各1,470円
［基礎編］が終了したら、さらにレベルアップ!
王道の［30日間問題集］

ベストセラーには理由がある!
●B5判ソフト／定価各1,575円
庭教師のトライ

『ビートたけしのTVタックル』でも大暴れ!
日本の農業は世界で絶対に勝てる!
田中八策（でんちゅうはっさく）
新鮮組代表 岡本重明
農協と戦う男、ついに世界進出!
タイでコシヒカリなんと8千ヘクタール!
菅原文太さん（俳優）大推薦!!
「この男が100人いれば日本は必ず復活する!」

●定価1,050円

自衛自活の"要塞"を築け!
個人備蓄の時代
the era of private stockpiling
副島隆彦
Takahiko Soejima
発売たちまち大反響!!
大災害、金融恐慌、そして領土紛争…
「政府に頼らない独立心」を持つ者が生き延びる――。
●定価1,470円